



平成24年4月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年12月1日

上場会社名 株式会社伊藤園

上場取引所 東

コード番号 2593 URL <http://www.itoen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 本庄 大介

問合せ先責任者 (役職名) 広報部長 (氏名) 佐藤 郁尚

TEL 03-5371-7197

四半期報告書提出予定日 平成23年12月15日

配当支払開始予定日

平成24年1月13日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成24年4月期第2四半期の連結業績(平成23年5月1日～平成23年10月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第2四半期	200,954	3.3	13,176	8.4	12,468	11.2	7,014	18.3
23年4月期第2四半期	194,581	8.4	12,153	32.7	11,212	28.7	5,927	26.1

(注) 包括利益 24年4月期第2四半期 6,615百万円 (36.2%) 23年4月期第2四半期 4,857百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第2四半期	55.46	55.30
23年4月期第2四半期	46.52	46.38

(注) 上記の1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については以下(参考)をご覧ください。

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年4月期第2四半期	198,513		105,727			53.3
23年4月期	192,462		101,630			52.7

(参考) 自己資本 24年4月期第2四半期 105,709百万円 23年4月期 101,517百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	19.00	—	19.00	38.00
24年4月期	—	19.00			
24年4月期(予想)			—	19.00	38.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注) 上記の配当の状況は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る配当の状況については以下(参考)をご覧ください。

3. 平成24年4月期の連結業績予想(平成23年5月1日～平成24年4月30日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	364,600	3.7	18,000	1.8	17,000	2.9	8,000	4.2	61.95

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

(注) 上記の連結業績予想における1株当たり情報は普通株式に係る情報であり、第1種優先株式に係る1株当たり情報については以下(参考)をご覧ください。

4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(注)簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用の有無となります。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年4月期2Q	91,212,380 株	23年4月期	91,212,380 株
② 期末自己株式数	24年4月期2Q	1,983,863 株	23年4月期	1,999,983 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年4月期2Q	89,222,673 株	23年4月期2Q	89,208,115 株

(注)上記の発行済株式数は普通株式に係る発行済株式数であり、第1種優先株式に係る発行済株式数については以下(参考)をご覧ください。

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信(添付資料)3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

(参考)

(1) 第1種優先株式に係る1株当たり情報(累計)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年4月期第2四半期	60.46	60.30
23年4月期第2四半期	51.52	51.38

(2) 第1種優先株式に係る配当の状況

(基準日)	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	年間
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年4月期	—	24.00	—	24.00	48.00
24年4月期	—	24.00			
24年4月期(予想)			—	24.00	48.00

(3) 第1種優先株式に係る連結業績予想の1株当たり情報

	1株当たり当期純利益
	円 銭
通期	71.88

(4) 発行済株式数(第1種優先株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	24年4月期2Q	34,246,962株	23年4月期	34,246,962株
② 期末自己株式数	24年4月期2Q	71,608株	23年4月期	69,647株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	24年4月期2Q	34,175,785株	23年4月期2Q	34,501,866株

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	4
(4) 追加情報	4
3. 四半期連結財務諸表	5
(1) 四半期連結貸借対照表	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	7
四半期連結損益計算書	7
四半期連結包括利益計算書	8
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	9
(4) 継続企業の前提に関する注記	10
(5) セグメント情報等	10
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	10

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間(平成23年5月1日～10月31日)におけるわが国経済は、東日本大震災の影響を受け低下した企業の生産活動が緩やかに持ち直しつつあるものの、雇用情勢は依然として厳しく、米国の景気減速、欧州の債務問題に加えて急速な円高の進行など景気下振れの懸念もあり、先行きは不透明な状況で推移いたしました。

清涼飲料業界におきましては、震災による商品の供給制限状態から脱し、昨夏の記録的猛暑時に次ぐ出荷量を得たものの、消費者の節約志向や低価格化などの影響は継続しており、引き続き厳しい状況となっております。

このような状況のなか、当社は経営理念であります「お客様第一主義」のもと、当社を取り巻く全てのお客様に対し、「お客様が今でも何を不満に思っているか」を常に考え、全社一丸となって積極的な事業活動を行ってまいりました。

この結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,009億54百万円(前年同期比3.3%増)となり、利益面におきましては、営業利益は131億76百万円(前年同期比8.4%増)、経常利益は124億68百万円(前年同期比11.2%増)、四半期純利益は70億14百万円(前年同期比18.3%増)となりました。

【リーフ・ドリンク関連事業】

主力商品である日本茶飲料におきましては、梅雨明けが平年より早かったこと、平均気温も比較的高めに推移して9月以降も残暑の続いたことなどが奏功し、「天然ミネラルむぎ茶」が順調に売上を伸ばしました。また、特定保健用食品の「2つの働き カテキン緑茶」を発売し、飲用価値の向上と緑茶飲料のシェア拡大に努めました。野菜飲料におきましては「1日分の野菜」が売上を伸ばしております。紅茶飲料やコーヒー飲料におきましても、新商品を導入したことにより好調に推移いたしました。また、当第1四半期より連結子会社となりましたチチャス(株)も売上増加に寄与し、この結果、リーフ・ドリンク関連事業の売上高は1,908億83百万円(前年同期比3.0%増)となりました。

【その他】

タリーズコーヒージャパン(株)などの業績が引き続き好調に推移し、売上高は100億71百万円(前年同期比9.4%増)となりました。

なお、東日本大震災の被災地への支援として、5月1日から8月31日までの期間中の対象商品の売上本数1本につき1円を積み立てておりました。日本赤十字社を通じて、被災された15都道府県の方々への寄付金とした総額は約4億円となりました。

また、その他東日本大震災で被災された子どもたちの教育支援事業への支援として岩手県、宮城県、福島県に、各1億円を寄付させていただきました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第2四半期連結会計期間末の総資産は1,985億13百万円となり、前連結会計年度末と比較して60億51百万円増加いたしました。総資産の主な変動要因は、「商品及び製品」が33億11百万円、「のれん」が21億68百万円、それぞれ増加したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の負債は927億85百万円となり、前連結会計年度末と比較して19億53百万円増加いたしました。負債の主な変動要因は、「長期借入金」が19億45百万円、「リース債務」が15億75百万円、「退職給付引当金」が9億51百万円、それぞれ増加し、「支払手形及び買掛金」が40億45百万円減少したことによるものです。

当第2四半期連結会計期間末の純資産は1,057億27百万円となり、前連結会計年度末と比較して40億97百万円増加いたしました。純資産の主な変動要因は、四半期純利益により70億14百万円増加し、剰余金の配当により25億15百万円減少したことによるものです。

以上の結果、自己資本比率は前連結会計年度末の52.7%から53.3%となりました。

営業活動によるキャッシュ・フローは、93億33百万円の収入となりました。主な要因といたしましては、増加要因として税金等調整前四半期純利益123億8百万円、減価償却費51億47百万円、売上債権の減少33億98百万円であるのに対し、減少要因として仕入債務の減少54億32百万円、たな卸資産の増加44億47百万円、法人税等の支払額48億17百万円であったことによるものです。

投資活動によるキャッシュ・フローは、34億12百万円の支出となりました。これは主に設備投資による支出13億40百万円、連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出19億66百万円があったことによるものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、74億98百万円の支出となりました。これは主にファイナンス・リース債務の返済による支出40億22百万円、配当金の支払25億10百万円があったことによるものです。

以上の結果、当第2四半期連結会計期間末の現金及び現金同等物の残高は、前連結会計年度末と比較して17億53百万円減少し、222億33百万円となりました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

通期の業績予想につきましては、第2四半期連結累計期間における業績の進捗状況および最近の経営環境等を踏まえ、平成23年6月1日に公表しました通期の連結業績予想を修正しました。

詳細につきましては、平成23年12月1日公表の「平成24年4月期第2四半期累計期間における連結業績予想との差異及び通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

- ・ 特定子会社以外の子会社の異動

連結子会社(新規) : チチヤス(株)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用の計算

税金費用については、当第2四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前純損益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純損益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。なお、「法人税、住民税及び事業税」及び「法人税等調整額」を「法人税等」として一括掲記しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

(4) 追加情報

(会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用)

当第1四半期連結会計期間の期首以後に行われる会計上の変更及び過去の誤謬の訂正より、「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準」(企業会計基準第24号 平成21年12月4日)及び「会計上の変更及び誤謬の訂正に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第24号 平成21年12月4日)を適用しております。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	23,986	22,466
受取手形及び売掛金	39,538	37,662
商品及び製品	15,709	19,020
原材料及び貯蔵品	6,607	8,017
その他	13,548	12,088
貸倒引当金	△86	△75
流動資産合計	99,302	99,181
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	14,761	15,006
土地	13,968	15,931
リース資産(純額)	24,746	26,551
その他(純額)	4,215	4,703
有形固定資産合計	57,692	62,192
無形固定資産		
のれん	12,824	14,993
リース資産	100	77
その他	8,853	8,367
無形固定資産合計	21,778	23,438
投資その他の資産	13,689	13,702
固定資産合計	93,159	99,332
資産合計	192,462	198,513
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	27,027	22,982
短期借入金	310	310
リース債務	7,428	8,571
未払費用	15,587	16,153
未払法人税等	5,063	5,689
賞与引当金	2,610	3,436
その他	2,384	1,765
流動負債合計	60,413	58,908
固定負債		
長期借入金	3,147	5,092
リース債務	19,234	19,667
退職給付引当金	4,892	5,843
その他	3,143	3,273
固定負債合計	30,418	33,877
負債合計	90,831	92,785

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成23年4月30日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年10月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	19,912	19,912
資本剰余金	20,259	20,259
利益剰余金	74,735	79,202
自己株式	△4,865	△4,829
株主資本合計	110,041	114,544
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	68	34
繰延ヘッジ損益	2	△5
土地再評価差額金	△6,260	△6,260
為替換算調整勘定	△2,333	△2,603
その他の包括利益累計額合計	△8,523	△8,834
新株予約権	7	1
少数株主持分	105	16
純資産合計	101,630	105,727
負債純資産合計	192,462	198,513

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 四半期連結損益計算書
 第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)
売上高	194,581	200,954
売上原価	100,012	106,264
売上総利益	94,569	94,690
販売費及び一般管理費	82,416	81,513
営業利益	12,153	13,176
営業外収益		
受取利息	7	7
受取配当金	26	29
持分法による投資利益	29	0
その他	123	202
営業外収益合計	187	239
営業外費用		
支払利息	468	529
為替差損	588	270
その他	70	147
営業外費用合計	1,127	947
経常利益	11,212	12,468
特別利益		
固定資産売却益	—	0
固定資産受贈益	53	7
ゴルフ会員権退会益	36	—
特別利益合計	90	8
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産廃棄損	25	35
減損損失	48	21
災害による損失	—	25
投資有価証券評価損	228	10
ゴルフ会員権貸倒引当金繰入額	—	51
ゴルフ会員権評価損	—	10
ゴルフ会員権退会損	—	13
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	268	—
その他	4	—
特別損失合計	576	168
税金等調整前四半期純利益	10,726	12,308
法人税等	4,809	5,381
少数株主損益調整前四半期純利益	5,916	6,926
少数株主利益又は少数株主損失(△)	△10	△87
四半期純利益	5,927	7,014

四半期連結包括利益計算書
第2四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)
少数株主損益調整前四半期純利益	5,916	6,926
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△237	△36
繰延ヘッジ損益	△58	△7
為替換算調整勘定	△741	△284
持分法適用会社に対する持分相当額	△21	17
その他の包括利益合計	△1,059	△311
四半期包括利益	4,857	6,615
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	4,867	6,702
少数株主に係る四半期包括利益	△10	△87

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年5月1日 至平成22年10月31日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年5月1日 至平成23年10月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前四半期純利益	10,726	12,308
減価償却費	4,238	5,147
減損損失	48	21
のれん償却額	466	539
賞与引当金の増減額(△は減少)	946	770
退職給付引当金の増減額(△は減少)	321	334
受取利息及び受取配当金	△34	△36
支払利息	468	529
為替差損益(△は益)	310	161
投資有価証券評価損益(△は益)	228	10
売上債権の増減額(△は増加)	△1,355	3,398
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,790	△4,447
その他の流動資産の増減額(△は増加)	△255	1,442
仕入債務の増減額(△は減少)	2,297	△5,432
未払消費税等の増減額(△は減少)	477	△224
その他の流動負債の増減額(△は減少)	419	163
その他	61	43
小計	17,576	14,729
利息及び配当金の受取額	37	39
利息の支払額	△471	△618
法人税等の支払額	△3,337	△4,817
営業活動によるキャッシュ・フロー	13,805	9,333
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形及び無形固定資産の取得による支出	△1,366	△1,340
関係会社株式の取得による支出	—	△84
連結の範囲の変更を伴う子会社株式の取得による支出	—	△1,966
その他	1	△21
投資活動によるキャッシュ・フロー	△1,365	△3,412
財務活動によるキャッシュ・フロー		
長期借入金の返済による支出	△155	△960
自己株式の取得による支出	△195	△3
自己株式の処分による収入	1	1
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△2,813	△4,022
配当金の支払額	△2,521	△2,510
少数株主への配当金の支払額	△28	△0
その他の支出	△10	△3
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,722	△7,498
現金及び現金同等物に係る換算差額	△324	△175
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	6,392	△1,753
現金及び現金同等物の期首残高	18,795	23,986
現金及び現金同等物の四半期末残高	25,188	22,233

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間(自 平成22年5月1日 至 平成22年10月31日)

	リーフ・ドリンク 関連事業 (百万円)	その他 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書計上額 (百万円)
売上高				
(1) 外部顧客に 対する売上高	185,377	9,204	-	194,581
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	110	1,378	△1,489	-
計	185,488	10,582	△1,489	194,581
セグメント利益 又は損失(△)	11,699	880	△427	12,153

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△445百万円、セグメント間取引17百万円
あります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当第2四半期連結累計期間(自 平成23年5月1日 至 平成23年10月31日)

	リーフ・ドリンク 関連事業 (百万円)	その他 (百万円)	調整額 (百万円)	四半期連結 損益計算書計上額 (百万円)
売上高				
(1) 外部顧客に 対する売上高	190,883	10,071	-	200,954
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	114	1,389	△1,504	-
計	190,998	11,460	△1,504	200,954
セグメント利益 又は損失(△)	12,301	1,370	△494	13,176

- (注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額は、のれんの償却額△519百万円、セグメント間取引24百万円
あります。
- 2 セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。